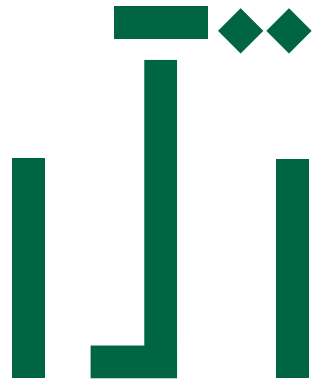




BELIEVE



2006  
春号  
VOL.16



## パキスタン北部地震被災者救援活動

●シリーズ情熱の白衣・ナースレポート ●ふしぎ自然紀行「ハワイの鳥(その1)～移入された鳥たち～」



「スキー」藤橋貴之 (FUJIHASHI TAKASHI) 新明塾・京都市 <大阪赤十字病院は作品掲載を通じてバリアフリーを推進しています>



### 大阪赤十字病院の基本理念

わたくしたちは  
人道・博愛の赤十字精神に基づき  
すべての人の尊厳をまもり  
心のかよう高度の医療をめざします

### 患者さまの権利

1. だれもが、一人の人間として、人権がまもられる権利を尊重します
2. 良質かつ適切な医療が、公平に受けられる権利を尊重します
3. 医療についての情報や治療上の説明を受ける権利を尊重します
4. 自分自身の治療について、医療行為を選択する権利を尊重します
5. プライバシーがまもられる権利を尊重します

# 救援活動の成果は、

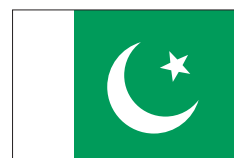
## 特集

パキスタン北部地震被災者救援活動  
派遣職員座談会

カシミール地方チナリの被災状況。



リエゾン業務では日赤代表として様々な会議に出席した。



登録スタッフの中から、  
要請に応じて  
派遣される仕組み。

—— 赤十字の国際救援のため  
に派遣される職員は、決まっ  
ているのですか。

●中出 国際救援活動をするス  
タッフは、赤十字国際委員会(I  
CRC)や、国際赤十字・赤新月  
社連盟(以下連盟)の基礎研修  
を受けて合格し、登録している  
職員で、当院には7人います。要  
請があったときに、当院として  
も個人としてもOKなら派遣され  
るといふ仕組みです。私は今回が、  
ケニア、スマトラに次いで3回目の派  
遣でした。

●喜田 私は以前ICRCの臨床検  
査技師としてスタンで働いたこと  
があり、今回で派遣は2回目ですが、  
リエゾン(連絡調整員)という役割は  
初めてでした。

●阪本 私は今  
回が初めての派  
遣で、リエゾンと  
して、パキスタン  
の首都であるイ  
スラマバードで  
活動しました。

—— いつ出発  
されたのですか。

●中出 私の場  
合、連盟の初班  
として、全国か  
ら集まった10名  
の日赤チームで

## 日本赤十字社 災害救援活動への取り組み

### ●赤十字の基本原則

国際赤十字・赤新月<sup>※</sup>運動の基本原則は、人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性。なかでも「人間の生命は尊重されなければならないし、苦しんでいる者は、敵味方の別なく救われなければならない」という「人道」こそが、赤十字活動の基本です。

### ●日本赤十字社の国際救援事業

日本赤十字社は、この基本原則に基づいて様々な事業を行っており、国際救援事業もそのひとつ。大災害が発生すると、被災国の援助要請に応じて、資金や物資を提供するだけでなく、仮設診療所の機能を持つ緊急対応ユニットや、医師・看護師などからなる医療救援チームを現地に派遣します。

### ●日本赤十字社の国内災害救護活動

天変地異はもちろん、伝染病流行時の患者救護、交通災害、産業災害に対して、救護活動を展開。医師1名、看護師長1名、看護師2名、主事2名計6名からなる救護班を被災地へ派遣します。

### ●昨年の国内外における災害救護活動

日本赤十字社では、国外では平成17年度(3月22日現在)には8カ国122名を派遣。国内では、福岡県西方沖を震源とする地震や、尼崎列車脱線事故、梅雨前線による大雨・台風などに対し救護班等を派遣。尼崎列車脱線事故には、当院からも1個班派遣しています。

※イスラム教国では、「赤新月」と称し、白地に赤色の三日月を記した標章を用いています。



10月24日に成田を発ち、  
26日にアボタバードに到着。  
フィールドホスピタルを建  
てて診療していました。

●阪本 私と喜田さんは  
第2班(13名の日赤チーム)  
での派遣でした。日赤本  
社で、現地の状況などの  
説明を受けてから11月4  
日に出発しました。



病棟(アボタバードのフィールドホスピタル)。

被災地は、  
倒壊家屋で瓦礫の山。  
テント村があちこちに。

—— 被災地の状況はどうだったの  
でしょうか。

●中出 私がいたアボタバードは、比  
較的被害の少なかった地域で、被害  
の大きかったところから、乗り合いタ  
クシーで患者さんが送られてきてい  
ました。パキスタンの家屋は、建物の  
骨組みがしっかりしていないので、倒  
壊してペチャンコになった家が多く、  
瓦礫の山でした。患者さんは骨折が  
全体の3分の2くらいを占めていて、  
特に下半身を骨折した方が多かつ  
たです。

●喜田 リエゾンというのは、日赤本



チナリの仮設診療所。

とはないんですけど、阪本さんは、現  
場を見たいと希望されたんですね。  
●阪本 はい、そうです。お願いして、  
日赤チームが活動しているカシミ  
ール地方のチナリへ3日間行くことが  
できました。地震発生後2カ月くら  
いたったときでしたので、瓦礫はある  
程度片付けられていて、テント村が

社の出張所として  
現場とICRC、連  
盟を仲介する仕事  
です。いわば日赤要  
員が現場でしっかり  
と仕事ができるよ  
うに、後ろから支援  
する役目。要員のパ  
キスタン出入国の日  
程管理、それに応じ  
た宿泊や移動手段  
の確保、帰国す  
るときの航空  
券の手配、プ  
リーフィングの調  
整をしたりす  
るのが主な仕  
事で、基本的な  
業務として被災  
地を見るこ

あちこちに点在していました。そん  
な状況下でも、人々は瓦礫の中に市  
場を立て、品物を売って生活してい  
ました。

救援には、メディカル  
スタッフだけでなく、  
後方支援スタッフが不可欠。

—— 今回の派遣で、印象に残った  
のはどんなことですか。

●中出 いろいろありますね。私がい  
た病院は国際チームで、ニュージ  
ランド人が多かったです。ニュージ  
ランド人は、日本人に近いメンタリ  
ティを持っていて、現地の人との距離が  
近いという感じでした。現地のス  
タッフともいいムードで働け、われわ



アボタバードのフィールドホスピタル内にて。

# 当院全体のサポートと、 多くの方々の日赤への寄付の賜物。



平成17年10月8日午前8時50分頃に発生し、死者7万3千人、負傷者12万人以上を出した、マグニチュード7.6の پاکستان北部地震。当院では、この地震に対する救援活動に、3名の職員を派遣しました。今回は、その3名による現地情報ならびに救援活動の実際を座談会形式でお届けします。日本赤十字社の災害救援活動への取り組みについても併せてご紹介します。

この帰国時は、大変でした。地元スタッフも患者さんも、日本人が帰るなら自分たちも帰ると言い出し、われわれの出発日の昼に行った小パーティーには、動ける患者さんは総出でやってきて病棟はガラガラになったくらいです。

●**阪本** 私にとっては何もかもが初めての経験で、何でもやらなきゃいけないと、がむしやりに臨んだ感じでしたね。  
●**中出** 一般の人は、医療救援という、メディカルスタッフだけが行くと思われやすいですが、実際には医療班だけでは活動できません。日本の病院にも事務の人が不可欠ですが、それと同様です。水を作るチーム、患者さんの食事を用意するチームなど、様々なチームが必要です。  
●**阪本** リエゾン業務には、連絡調整会議など、いろいろな会議に出席する必要があります。今後の復興について話し合う復興支援会議など



もあり、その際には日赤代表としての答えが求められます。その責務の重要性と

自分では荷が重いと感ずることもしよつちゅうありました。  
●**喜田** ある日突然、日赤の代表として、会議に出なきゃいけないわけです。そういう意味でプレッシャーは大きかったですね。

イスラム教国では、人生の中心にあるのが「お祈り」。——イスラムの文化についての印象は、いかがですか。  
●**中出** イスラム国家の宗教観は、われわれの想像を超えたものですね。お祈りが最優先で、人生の中心にお祈りがあります。私が行ったときは

ラマダン月で、この間イスラム教徒は日の出から日の入りまでは食べ物だけでなく、水も摂りません。昼間はどこへ行っても食べ物を持っておらず、私たちがラマダン状態で仕事していました。水だけは隠れて飲みましたけど(笑)。

●**喜田** 国によって戒律に対する意識は違うんでしょうが、

パキスタンは比較的ゆるいほうじゃないかと感じました。もちろん彼らにとってお祈りは大切なんですけど、どうしても手を離せないときは、神様も待ってくれる、次のお祈りを念入りにすればいいと言ってくれましたから。

●**中出** 地域によっても異なりますね。女性はショールで顔を覆っていますが、イスラマバードのような都会ではしていない人が多くいました。

収穫は、国際赤十字全体の仕組みや活動を見られたこと。

——今回の派遣で得られたこと、日本の人々に伝えたいことなどを教えてください。

●**喜田** リエゾンとしてICRCや連盟の仕組み、意思決定のプロセスを間近に見ることができました。これらの経験を今後の活動に活かしていければと思います。

●**阪本** 私の場合、英語面・知識面ともに勉強が必要だと痛感しました。今

回の派遣で、これが一番得られたことでもあり、反省する点でもありますね。  
●**中出** 伝えたいということでは、日本では、国民もマスコミも他国のことにあまり興味を持っていませんね。現地のTVで衛星放送(BBC、CNN

N)を見ていたら、ほとんど毎日パキスタンの地震のことをニュースで取り上げていましたが、日本では最初の1カ月くらいだけです。逆に日本人は、日本という国は外国から注目されていると思っ

ているけれど、実際はほとんど注目されていません。2カ月間、毎日1時間くらいニュースを見ましたが、その中で日本のニュースは2つだけでした。それともうひとつ、今回当院から派遣されたわれわれが注目を浴びましたが、実際には、われわれをサポートしてくれる病院や、カバーしてくれるほかの職員あつてこそなんです。派遣されたのはわれわれ3人ですが、当院全体が救援活動に参加しているわけです。もっと大きく言えば、赤十字に寄付してくださった方々みんなが救援活動に行ったらと言えると



手術中の様子、左が中出医師。



検査室の設置に向けての作業中。



リーフレットを配ってICRCの活動を普及しているところ。



呼吸器外科部長  
中出雅治

派遣期間：平成17年10月24日～12月19日。アボタバードに建てたフィールドホスピタルにて、外科医として医療活動を行う。



総務課総務係長  
阪本昌代

派遣期間：平成17年11月4日～12月28日。イスラマバードにて、リエゾン(連絡調整員)として後方支援活動を行う。



臨床検査技師  
喜田たろう

派遣期間：平成17年11月4日～12月28日。イスラマバードにて、リエゾン(連絡調整員)として後方支援活動、アボタバードにて、ノルウェー赤十字社の病院型ERU(緊急対応ユニット)の臨床検査室設置業務を行う。

シリーズ 情熱の白衣  
医師の素顔 ⑩

●医師である前に人間として●



「僕も今は告知しています。子どもであつても「個の人間」なので、自己選択のルートは残さなければいけないと思うし、告知せずにはできない治療もあるからです。それに告知していません。自分が病名を知っていました。最後に『ありがとう。私、白血病だったんでしょ』

医師が大勢の子どもたちから親しまれ、信頼されているさまが窺える。そこにあるのは、人間同士の「愛と信頼」。田中医師の好きな言葉であり、座右の銘でもある。

「愛も信頼も、ほかのものに置き換えることはできません。愛には愛でしか応えられないし、信頼には信頼でしか返せない」と、少々はにかみながら話す田中医師。「医者である前に、個人的に人間ですから」と繰り返した。

田中医師に、休日の過ごし方について聞くと「乱読です」という答え。その数は1週間約10冊にも及ぶ。毎日、「本を読みながら眠りにつく」ほどの本の虫である。「本代がかかり過ぎて、家内に怒られ、『図書館へ行って』と言われたんですよ」と笑う。

「信頼と愛」を礎に、子どもたちを見守り続ける温かい目。

30年以上、当院で子どもたちを診療。

高校生の頃まで小児ぜんそくの発作に悩まされた田中医師は、京大医学部に進学し、小児科医の道を選んだ。専門は、血液、免疫、アレルギー。昭和49年からずっと当院で、白血病、ぜんそく、アトピー性皮膚炎をはじめ様々な病気の子どもたちを診てきた。

「30〜40年前までは、白血病になると亡くなるケースがほとんどで、僕も150人くらいの患者さまを診てきました。でも、最近では、8割は治せます」と、田中医師は移植の種類など、最近の治療について話してくれた。昔は、患者さまが子どもの場合、病名が告知されなかったため、最後まで自分の病名を知らされないまま、逝った子どもも少なくない。

第1小児科部長 田中晴樹



テニスをしていましたが、テニス肘になって、今はやめている。退職後は、テニスもしたいそうである。

退職後の夢は「自分史」を書くこと。

映画にもなった「びょういんの木」の絵本を書いた岡村 理くんも田中医師の患者さまだった。岡村くんをはじめ、元気になって退院した子どもも多くとは、今なお年賀状の遣り取りを続けていると言う。そんなエピソードからも、田中



PROFILE HARUKI TANAKA  
7月7日、大阪府生まれ。京都大学医学部卒業。京都大学医学部付属病院小児科勤務を経て、昭和49年大阪赤十字病院小児科勤務。平成3年小児科副部長、平成17年第1小児科部長就任。現在に至る。

子どもたちとのかけがえのない思い出が散りばめられることだろう。

田中医師には、退職後にしたいことがある。それは、自分史の執筆。高校・大学時代には、新聞を発行し、小説を連載したこともあるそう。その自分史には、当院で出会った多くの

心ゆるる日々 16

アンテナの照準を患者さまに合わせ、ご要望を感知し、応えていきたい。



山田千絵  
やまだちえ

PROFILE  
3月6日、大阪府生まれ。大阪府立高津高等学校卒業。大阪赤十字看護専門学校卒業。大阪赤十字病院小児科棟勤務、外科・泌尿器科・整形外科棟勤務を経て、平成16年、がん化学療法看護認定看護師教育課程研修を受ける。平成17年8月がん化学療法看護認定看護師資格取得。現在、外来通院治療センター勤務。

私が以前勤務していた外科・泌尿器科には、がんの患者さまが大勢いらつしやいました。抗がん剤を使うことが多いのですが、副作用があるため、マイナスイメージで捉えていらつしやる方が多かつたんですね。私たち看護師は、患者さまに対して、治療の継続への意欲を持たせて差し上げることが必要なのですが、看護師自身に抗がん剤などに対する知識がないと、対応に自信がなくなつてしまいがちです。私も抗がん剤に対して、苦手意識がありました。抗がん剤のことだけでなく、患者さまが抱えていらつしやる悩みや、精神的にいらつしやると感じていらつしやる部分もフォローできたらなあと思つて、日本看護協会のがん化学療法看護認定看護師教育課程の研修を受けたんです。

研修は半年間。専門的な病気に對する標準的治療方法、患者さまと接する上で必要なリーダーシップ

やコミュニケーションの取り方などを学びました。

研修には、全国各地の病院から様々な考え方や年齢の方が参加されていて、私自身、いかに狭い世界にいたかということを認識しました。がんに関してだけでなく、いろいろな面で視野が広がり、とても勉強になりましたね。

研修後は、外来通院治療センター（外来で抗がん剤治療を受けていただく場所）に勤務しており、以前は知識がなくてお話しできなかった情報なども患者さまに提供できるようになり、副作用のコントロールの仕方などもお伝えしています。長時間ひとりの患者さまとかわかることもあるのですが、そんなときはほかのスタッフが私の分の仕事をサポートしてくれるので、助かっています。



お風呂でのデトックス（毒素排出）。ストレスが胃腸の症状として現れるようになりますが、お風呂に長く入るようにしたところ、疲れが取れ、リラックスできるようになりました。

以来、ゲルマニウムの石を浴槽に入れたり、入浴剤に凝つたりして、1時間くらい入浴するのを習慣にしています。

この1年間は、無我夢中で過してきました。今後は、病院の組織全体との調和を図りながら、抗がん剤取り扱いなどに対する看護師のレベルを向上させていきたいと思つています。そして、アンテナを患者さまのほうに向け、どういうことを求めているのかを感じし、それに応えていきたいと思つています。



## 「花粉症」

今年の冬は、異常に寒く日本海側でも例年になく雪の多い季節となりました。花粉症の季節も遅れ気味とはいえ、眼のかゆみや鼻水、鼻づまり、くしゃみなどに悩まされている方も多くなっていると思います。

今回は花粉症のお薬についてのお話です。

まず花粉が身体に侵入すると免疫の働きにより、くしゃみや鼻水、涙が出るなどして花粉を体外へ追い出そうとします。この免疫の働きが過剰になっておこる様々な症状を称して花粉症といいます。それらの症状に合わせて内服薬や点眼薬、点鼻薬などを使用します。お薬の種類としては、下記のもの上げられます。

おくすり  
三三知識

**抗ヒスタミン剤（第一世代抗ヒスタミン剤）**…刺激物質のヒスタミンが引き起こす化学反応を抑え、主に内服で使用されます。花粉症の症状が出てからでも使えますが、副作用として眠気が強く、緑内障や前立腺肥大症、喘息の患者さんには使えません。

**抗アレルギー剤**…第二世代抗ヒスタミン剤や抗ロイコトリエン剤などはアレルギー作用を起こす様々な化学物質の作用を抑えます。内服薬、点眼薬、点鼻薬などがあり、効果発現まで時間が掛かるため、予め花粉症の季節になる前から使用する必要があります。眠気などの副作用は少なく、鼻閉症状にも効くとされています。

**副腎皮質（ステロイド）ホルモン剤**…アレルギー反応の元となる細胞の作用や増殖を抑える働きがあり、内服薬、点鼻薬、点眼薬があります。即効性があり、どんな症状にもよく効くとされていますが、内服薬の長期の連用は副作用が現れる可能性が高く、使用されません。点鼻薬や点眼薬は患部に直接届くため用量が内服薬に比べ微量で済み、長期連用による副作用はほとんどありません。

**血管収縮剤**…点鼻薬があり、鼻水がよく出る症状に使用しますが効き目が切れてくるとリバウンドが起こり、血管が拡張して症状を悪化させる事があります。

**抗コリン剤**…点鼻薬があり、鼻水がよく出る症状に使用しますが作用時間は短いです。

最近では、花粉症対策グッズも様々な物が見られ、マスクやめがね、眼や鼻の洗浄器の他、網戸もあると聞いています。これらも利用しながら症状に合った適切なお薬を使用して、花粉症の季節を乗り切りましょう。  
(薬剤部 小間)

春の風物詩である菜の花。葉の花にはビタミンA、B1、B2、C、鉄が豊富に含まれ、春野菜の中でも栄養価の高い食材です。豊富に含まれるビタミンCは、



**\*菜の花\***

春の野菜には「新芽」や「新葉」を食べるものが多くあります。これに含まれる苦味成分は、冬の間鎮静化していた人の細胞に春がきたことを伝え、目覚めさせる働きがあり、新陳代謝を活発にします。最近では、一年中出回る野菜も多いですが、旬の野菜は美味しいだけでなく、栄養面でも優れています。食して季節を感じてみましょう。

**ですよっ!!**  
栄養管理課  
管理栄養士 谷口留美



水溶性ですので、茹すぎたり、水にさらし過ぎないようにしてください。油で手早く炒めるなど、油と一緒に食べることでカロチンの吸収率を高めることができます。

選び方のコツは、葉が濃い緑色をしているもの、かたいつぼみのものを選びましょう。また、花が咲き始めているものや茎がやせているもの、切り口がかわいてしまっているものはふるくなくしてください。

和え物、煮びたし、吸い物、炒め物など、ちょうとほろ苦い春の味は様々な調理法で楽しめます。  
**\*たけのこ\***  
旬は4〜5月です。『筍』は『竹の旬』と書きますが、意味は『成長が早く、旬曰(じゅん)じつ』

「10日間」あるいは「短期間」のうちに竹になってしまっことから筍の字が生まれました。食物繊維やたんぱく質が豊富な食材です。便秘の予防・改善、大腸がんの予防、コレステロールの吸収を抑え、体外に排出してくれるという効果があります。

選び方のコツは、皮につやがあり、うぶ毛のそろった切り口のみずみずしいものを選びましょう。穂先が黄色でなく緑色になっているものは、育ち過ぎで「えぐみ」が強いので避けましょう。

その春キャベツにはたくさんビタミンが入っており、ビタミンCは美肌・風邪予防・疲労回復など、ビタミンUは胃腸の調子を整える働きがあります。

選び方のコツは、冬キャベツより丸く、葉の巻き方もふんわりしていて頭のとがっていないものを選びましょう。芯の部分から傷むので、芯を包丁で切り抜いて水でしめらせたキッチンペーパーなどを詰めてから、ポリ袋に入れて冷蔵庫で保存してください。キッチンペーパーを取り替えることで、より長持ちしますが、できるだけ早く使い切るようにしましょう。

**\*春キャベツ\***  
春キャベツは3〜5月くらいが旬です。その春キャベツにはたくさんビタミンが入っており、ビタミンCは美肌・風邪予防・疲労回復など、ビタミンUは胃腸の調子を整える働きがあります。

選び方のコツは、冬キャベツより丸く、葉の巻き方もふんわりしていて頭のとがっていないものを選びましょう。芯の部分から傷むので、芯を包丁で切り抜いて水でしめらせたキッチンペーパーなどを詰めてから、ポリ袋に入れて冷蔵庫で保存してください。キッチンペーパーを取り替えることで、より長持ちしますが、できるだけ早く使い切るようにしましょう。

その春キャベツにはたくさんビタミンが入っており、ビタミンCは美肌・風邪予防・疲労回復など、ビタミンUは胃腸の調子を整える働きがあります。

## 認定看護師の役割って?



認定看護師 (Certified Expert Nurse) とは…日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができる者をいいます。認定看護師は看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献します。現在特定されている認定看護分野は17分野あります。現在当院では、創傷・オストミー・失禁(WOC)看護2名、がん化学療法看護1名、感染管理1名の認定看護師が活動しています。今後も他分野の認定看護師が誕生する予定です。

### ●●● ～感染管理認定看護師の場合～ ●●●

看護部 西 好美

「院内感染」という言葉をお聞きになったことがあると思います。院内感染とは「患者や医療従事者が病院内で感染を受けること」です。病院には様々な病気をもった患者様が来院されます。インフルエンザなどの感染症やその他様々な菌を持った患者様も…。しかし、病気を治療するため病院に来られたにもかかわらず新たに感染症にかかるということは、患者様の苦痛をさらに増大させてしまうこととなります。そこで、感染症をできるだけ他の人にうつさないための対策を行うこと(院内感染防止)が非常に重要となります。

その院内感染防止に関わる仕事を行なっているのが感染管理認定看護師の資格を有した感染管理看護師(ICN)です。しかし、院内感染防

止はICNひとりで実行できることではありません。当院では院内感染防止に関する院内組織を作り、病院全体で院内感染防止に取り組んでいます。院内感染防止委員会のもと、感染制御チーム(ICT)が実働部隊として活動しています。ICTのメンバーは感染管理医師(ICD)の資格を有した医師1名・ICN1名・薬剤師1名・検査技師1名・事務職員1名の計5名です。ICNは専任で他のメンバーは日常業務との兼任で、院内感染の監視活動・感染防止対策の実践とその評価・マニュアルの作成および修正・職員の教育・抗菌薬使用の監視・緊急時の対応・相談などの業務を行っています。また、各部署には感染管理リンクスタッフを配置し、ICTと連携をとりながら各部署での感染防止活動を行っています。

院内感染防止には、患者様やご来院の皆様の協力も重要なポイントとなります。たとえば「頻繁に咳の出る時、インフルエンザ・はしか・水ぼうそうなど人にうつる病気が考えられるときはマスクをして受診する。またそのような症状があることを早めに申し出る」「食事の前、トイレの後に手を洗う」など日常生活の中で当然のようなことですが、このようなことが病院においても感染防止の基本なのです。是非ご協力をお願いします。

今日、院内感染防止が適切にかつ組織的に行われているかどうか、病院の質を決める重要な視点の一つとなっています。当院が「院内感染防止がきっちりしているから」と患者様に選んでいただけるような病院になることを目標に、これからも院内感染防止に取り組んでいきたいと思ひます。

ふしぎ 自然紀行

鳥たちのかがく-15

ハワイの鳥(その1)  
～移入された鳥たち～

武庫川女子大学附属中学校・高等学校教諭  
平松山治



コウカンチョウ

この春初めてのウグイスのさえずりを聞きました。昨年の夏、生徒の海外英語研修の引率でハワイはマウイ島を訪れましたが、何とハワイにも日本のウグイスがいるそうです。今回は、そのマウイ島の鳥たちを紹介することにします。もちろん鳥ばかり見ていたのではなく、これらの写真は、朝食前のひとときや生徒たちがホームステイに出ている寸暇を惜しんでの涙ぐましい努力(?)の成果だったことはいまでもありません…。



ブンチョウ

朝もまだ暗いのに、野生(放し飼い?)状態のニワトリがわが宿舍のベランダで鬨(とぎ)の声をあげ、眠たい目をこすりながらドアを開けると「パパラッパー」(チョウショウバト:南アジア)とか「プープ・プー」(カノコバト:東南アジア)、「キコ・キコ・ギューイ」(カバイロハッカ:南アジア)とかの聞き慣れない鳥の音がします。朝食までの30分、重たいカメラを担いでの散歩では、真っ赤なショウジョウコウカンチョウ(北アメリカ)、カ)やコウカンチョウ(南アメリカ)、ブンチョウ(インドネシア)など、そこそこあらわれます。チーという声に梢を見上げると何とメジロ(日本)です。



チョウショウバト

私たちがお世話になったシーベリー・ホール校は、ハレアカラ火山の西麓、ほぼ600mの高台にあり、太平洋が一望できる、熱くもなく、寒くもなく、まさに楽園と呼ぶにふさわしい環境でした。ただ、ハワイのような大洋島は、他の地域から隔絶されているのでこの島だけで進化した固有種と海鳥だけしかないのがふつうです。学校付近で見かけた多くの鳥は、実は、すべてが人為的に持ち込まれた移入種(カッコ内は原産地)だったのです。まあ、カフルイ空港から約30分の道路沿いは、ほとんどがパイナップル畑とサトウキビ畑だけでしたから、こんな所に複雑な亜熱帯の微妙な環境に適応放散した固有種のハワイミツスイの仲間が住めるはずもないでしょうが…。ハワイに来た限りは、世界中でこの鳥だけで進化した鳥を、ハワイミツスイを、何としても見たい!

● 次回は、ハワイの固有種を紹介します。

患者さまからの声

**Q** 保険証の確認は支払の時にしてほしい。早く受付を済ませて診察に行こうと思っているのに、保険証を見せないと受付の券が出てこないなんておかしい。



**A** 患者さまに保険診療を受けていただく場合、病院が患者さまの保険証を確認することは法律で決められています。これにより当院では、便宜上、毎月保険証を確認させていただきようお願ひしています。変更もないのに毎月提示するのはわずらわしいと感じられる方も多いと思います。しかし、患者さまのなかには保険証の資格がなくなったり、変更になっているにもかかわらず旧保険証のまま診察を受けられ、後日当院の提出した診療報酬請求書(レセプト)が保険者より返戻される場合が多くあります。このようなことを事前に防ぐために、保険証をしばらく提示いただいていない患者さまが受付機に診察券を通されたときに、保険証確認窓口にお越しいただけるように自動での受付ができないようにしています。お手数ですが、変更がなくても毎月初めの診療にお越しの際は確認窓口に保険証を提示にきていただけますようご協力をお願いします。

春を快適に!

花粉の季節、気になる眼の症状

眼科

花粉症の季節です。花粉症を含むアレルギー性結膜炎人口は年々増えて日本人の20%近くにもなります。これは、食生活、住環境などの変化が影響しているといわれています。

原因抗原は皮膚テストや血液検査で調べますが、季節性の大部分が花粉で、通年性で多いのはハウスダストやダニです。ペット、コンタクトレンズなども原因となります。



植物の飛散情報を活用しましょう。マスクやメガネ、特にゴーグル型の使用は効果があります。コンタクトレンズ使用の方はできれば装用を中止し、メガネにすることが抗原を避けるためにも有効です。人口涙液による洗浄も効果があります。できるだけ頻回にするには防腐剤無添加のものが適します。あまり頻回でなければ水道水でも構いませんが、市販のカップ式のもののは目の周囲の汚れや皮膚についた抗原をかえって目の表面に接触させることになりお薦めできません。含まれる高濃度の防腐剤も好ましくありません。

花粉を室内に持ち込まないため、外出時はコート、帽子などを着け、なるべく玄関に入る前に脱ぎ、帰宅後は洗顔、うがいなどをし、電気掃除機を定期的にかけましょう。ダニ類に対しては常に室内を清潔にし通気をよくすること、寝具類を天日干しすることや週1回程度、専用ノズル付電気掃除機を表と裏にかけることが薦められます。1平方メートルあたり20秒以上かけてゆっくりかけると効果的です。家庭用空気清浄機はどちらにも有効です。症状を軽くするため原因に合わせて十分な予防をしていきましょう。

性が少ないのが感染性との違いですが、感染性では注意が要りますから、わからない時は受診をしましょう。治療は季節性、通年性ともまずは抗アレルギー剤点眼でヒスタミンの作用を抑えます。鼻の症状があれば内服も有効です。花粉では飛散の2週間前から開始しておくより有効です。ステロイド薬は広範な抗炎症作用がありますが、眼圧上昇などの副作用もあるので定期的に診察を受けながら使しましょう。

予防として花粉の場合はまず原因

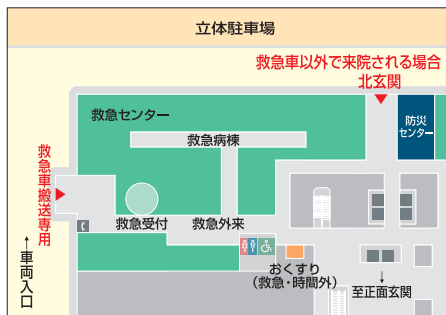
## TOPICS BOX

トピックス&amp;ニュース

## 救急センターを受診される患者さまへ

4月1日から救急センターへお越しになる際に使用していただく出入口が変更になります。現在、当院は救急医療を重要な使命と考え、そして地域の患者さまの期待にお応えするため救命救急センターと一般救急外来をあわせて行うシステムをとっています。近年は年間2万3千人にのぼる救急受診者、5千5百台を超える救急車を受け入れている状態で、時にセンター内が大変混雑することがあります。

そこで4月1日から、現在の救急センター出入口（西側）を救急車専用入口とします。直接徒歩または乗用車、タクシーでご来院になる患者さまについては北玄関から救急センターへお越しいただくことになります。皆さまのご理解ご協力をお願いします。



## 健診センターが人間ドック・健診機能評価認定施設へ

当院の健診センターは、(社)日本病院会・日本人間ドック学会の人間ドック・健診施設機能評価を受審し、平成17年12月17日認定を受けました。

この評価は、書類審査と訪問調査によって実施されます。

評価内容は

- 基本的事項と組織体制
- 地域・職域との連携
- 受診者さまの満足と安心
- 健診の質の確保
- 健全な運営



の5つにわたる計185項目に分かれています。

これは受診者の皆さまが安心して質の高い人間ドックを受けられるかどうか重点を置いたもので、当院はこれをすべてクリアし認定を受けました。

## セカンドオピニオン外来、始まります。



4月1日から当院でもセカンドオピニオン外来を開設します。

セカンドオピニオン外来では、当院以外の主治医におかかりの患者さまを対象に、診断内容や治療法に関して当院の専門家の意見・判断を提供し、その意見や判断を、患者さまがご自身の治療に際しての参考にさせていただくことを目的としています。

セカンドオピニオンでは患者さまからのお話や主治医の先生からの資料の範囲で判断をすることになりますので、主治医の情報提供書が必要です。新たな検査や治療は行いません。

なお、本院のセカンドオピニオン外来では、その場で転医をお薦めすることはありません。初めから転医をご希望の場合には、この外来の対象にはなりませんので、本院の一般外来を受診し、ご相談ください。この場合、紹介状をお持ちでなくても受診が可能です。

●相談日…月～金曜日9:00～16:00(完全予約制)

詳しくは当院ホームページをご覧ください。医療連携課(06-6774-5132直通)までお問い合わせください。

## 赤バス停留所が正面玄関に移設されました

赤バス天王寺ループの運行ルートが変更になり、「大阪赤十字病院」停留所が正面玄関に移設されました。旧館の時には病院の正門前にあったこの停留所も、新本館移転後は正面玄関から遠くなり、赤バス利用者の皆さまからは「不便だ」との声をいただいていた。赤バス天王寺ループ線は毎日9時から18時の15分発・45分発と1時間に2本の運行で、路線内を一方通行でぐるり一周しています。どうぞご利用ください。

赤バスは区間関係なく大人100円、小人50円で乗車でき、午前10時～16時までには昼間割引券、昼間割引定期券(全線)が利用できます。



※お問い合わせは大阪市交通局まで。

## 海外たすけあいへのご協力ありがとうございました。

昨年末の12月1日から25日まで皆さんにご協力をお願いしましたNHK海外たすけあいににつきましては、多くの皆さんにご協力いただき、最終集計の結果480,314円もの金額になりました。たくさんのご支援をいただきありがとうございました。

## 5月・6月は赤十字月間です!

日本赤十字社大阪府支部では毎年5・6月を「赤十字運動月間」として府内各地でキャンペーンを展開し、赤十字の考え方や活動をご理解いただく活動を行っています。

当院においても毎年この期間中に院内各所に募金箱を設置し、赤十字の活動を支える事業資金へのご協力を皆さまにお願いしています。本年もご協力をお願いすることとしていますので、皆さまの心温まるご支援をお願いします。

## 編集後記

春号、お届けいたします。表紙は新明塾・藤橋貴之氏の作品で「スキー」です。藤橋氏の作品の表紙は今回で終了となります。表紙は毎号、四季をテーマにお届けしてきましたが、本誌発行スケジュールの都合により春号の表紙を飾っていただくことになりました。それにしても今年の冬は印象深いものでしたね。「平成18年豪雪」と名付けられた大雪災害、被災された皆さまには心からお見舞い申し上げます。あまりの寒さに地球温暖化対策なんて何処吹く風で家中の暖房器具をフル稼働された方も多かったのでは…。ちなみに冷え込みの原因は夏場のクーリングが功を奏したわけではなく、北極の氷が寒気を吐き出したことが原因だったのだとどこかで聞きました。季節が過ぎるのは早いものであつという間にもう桜の季節。新生活を迎える人も、変わらない人も、心機一新したい季節を笑顔で迎えてほしいですね。

(T U)

## 4月6日から! シャトルバス運行時間帯が30分延長

当院と近鉄上本町駅前間を10分間隔で運行しているシャトルバスの運行時間が30分延長になります。最終発車時刻は上本町駅前発18:00、当院発18:04となり、いっそう便利になりました。

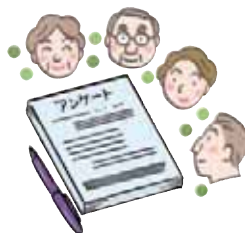
シャトルバスは大人・小人とも100円で乗車でき、当院と近鉄上本町駅前間を所要時間約4分で運行しています。スルッとKANSAI、Jスルー、近鉄バス回数カードが利用いただけます。



※当院の休診日の運行はありません。お問い合わせは近鉄バス布施営業所まで。

## アンケートへのご協力ありがとうございました。

外来は3月7・8・9日の三日間、入院3月7～12日の六日間にわたって、患者さまから当院への率直なご意見をお聞きするためにアンケートを実施しました。皆さまからいただいた貴重なご意見は今よりもっと信頼いただける病院づくりの糧とさせていただきます。ご協力いただきありがとうございました。



科目	曜日	月	火	水	木	金	備考
消化器科		津村 蜂谷 川上	福山 辻 那須	大鶴 圓尾 大崎 西島	木村 辻 松尾	齋藤 波多野 圓尾	
		津村 川上	福山 辻 那須 坂本	大鶴 大崎	辻 松尾	齋藤 波多野 圓尾 蜂谷	全て予約制
消化器科(肝臓外来)		喜多	大崎	木村	池田	西川	午後は予約制
糖尿内科		隠岐	武呂 政次	田中	隠岐	政次 田中	午後は予約制
内分泌内科・肥満		田中	隠岐	武呂	政次	武呂	午後は予約制
血液内科		通堂 金子	渡邊 菱澤	岡本 通堂	金子 渡邊	菱澤 通堂	
			渡邊 菱澤	通堂	金子 岡本	岡本	全て予約制
免疫・リウマチ内科		竹内	竹内	竹内			午後は予約制
腎臓内科		南方	岩本	(1・3・5週) 南方 (2・4週) 宮本	岩本	宮本	(初診・予約外)
		宮本	南方	岩本	宮本	南方	全て予約制
循環器科		伊藤 林	田中 牧田	伊藤 稲田	滝本 内山	垣田 田中	午後は予約制
		牧田	垣田	滝本	田中	稲田	午後は予約制
		伊藤 林	田中 牧田	伊藤 稲田	滝本 内山	垣田 田中	全て予約制
心臓血管外科				南		西澤	
			南	南		西澤	全て予約制
小児科		山本 新居 田中	住本 森本 宋	田中 葭井 鶴和	住本 濱田 森田	金岡 坂本 杉峰	
小児外科		松川		松川			
外科		端 露木	亥埜 東山	(1・3・5週) 崎田 (2・4週) 鳥口	八木 有本	井ノ本 浮草 東山	
		(1・3・5週) 由井 (2・4週) 岩城	(1・3・5週) 青山 (2・4週) 塩田	中島	(隔週) 井ノ本・露木		
				(1・3・5週) 中島 (2・4週) 浮草			
整形外科		渡邊 佐治 坂本	鈴木 青山 大浦	坂本 青山 富原	大浦 佐治 鈴木	富原 渡邊 吉田	全て予約制
		坂本	富	富原	鈴木		全て予約制
リハビリテーション科		大浦	河野	河野	坂本	富原	
		大浦	担当医	河野	坂本	富原	
脳神経外科		担当医	岡本 橋本 担当医	担当医	岡本 新田 担当医	小室 井坂 担当医	
神経内科		金田 鈴木 鷺田	鷺田 加藤 安井	安井 金田	鈴木 加藤 金田	加藤 鈴木 鷺田	全て初診のみ 全て再診のみ 全て再診のみ

科目	曜日	月	火	水	木	金	備考
呼吸器科		吉村 網谷 村井 黄	西坂 田原 村井	網谷 若山 中村	西坂 田原 中村	若山 吉村 黄	
					網谷(予約)		
呼吸器外科			川邊	渡辺 田中		中出	
産婦人科		松本 木下 福嶋	安彦 馬場 西川	西川 安彦	福嶋 木下 三瀬	三瀬 馬場 松本	産科・助産師外来 婦人科外来 婦人科外来
泌尿器科		光森 岡田	西村 岡田	金子 新垣	西村 光森 新垣	金子 新垣	
		光森 岡田	西村 岡田	金子 岡田	西村 光森 岡田		全て予約制
眼科		柏井 正井 荒川 廣井	柏井 担当医 担当医	廣井 池口 田口 荒川	柏井 担当医 担当医	田口 荒川 正井 池口	
		山本 柿木 隈部 白馬	柿木 岩永 與那嶺 白馬	隈部 與那嶺 柿木 山本	担当医	隈部 岩永 白馬 山本	
		酒井 中東 小西	堀口 太田 酒井	堀口 中東 小西	中東 (隔週) 小西・酒井	堀口 小西 酒井	全て予約制
形成外科		内藤	橋本	秋山	内藤	秋山	
精神神経科		吉田 麻生川 担当医	早川 土戸 担当医	麻生川 吉田 担当医	土戸 早川 麻生川	土戸 早川	(再診のみ) 吉田
放射線科		清水 石垣 藤堂 小嶋 井藤 清水	藤堂 石垣 (外科) 清水・小嶋 池内・清水 藤堂 小嶋・清水	塩崎 石垣 小嶋 藤堂・井藤 塩崎・清水 (循環器科)	井藤 石垣 (外科) 池内・小嶋 小嶋・塩崎 井藤・清水	小嶋 石垣 井藤 小嶋 塩崎・清水 小嶋	診断 治療 検査(透視) 検査(CT) 検査(MRI) 検査(RI) 検査(血管造影) 検査(CT) 検査(MRI)
		井藤・塩崎 小嶋・井藤	塩崎・井藤 井藤・塩崎	小嶋・池内 清水・小嶋	井藤・塩崎 池内・清水	池内・清水 小嶋・井藤	検査(CT) 検査(MRI)
歯 口 腔 外 科		鹿野 杉立 久保	杉立 鹿野 久保	久保 杉立 鹿野	担当医	(隔週) 鹿野・久保	全て初診のみ 全て再診(予約制)
						(隔週) 鹿野・久保	

※異動等により変更になる場合があります。下記ホームページの各診療科のご案内をご覧ください。

お問い合わせ .....

☎06-6774-5111 (代表)

〈大阪赤十字病院〉 <http://www.osaka-med.jrc.or.jp/>  
〈赤十字全般〉 <http://www.jrc.or.jp/>

■当館は全面禁煙です



当院では館内を全面禁煙とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

■受付時間(月～金)〈診療開始は午前8時45分からです〉

- 初診の方/月曜日～金曜日:午前8時30分～午前11時30分
- 再診の方/月曜日～金曜日:午前8時45分～午前11時45分

■休日

- 土曜日・日曜日・祝日・12月29日～1月3日・5月1日(本社創立記念日)

■入院のご案内

- ※病状によってこの限りではありませんが、必ず病棟の看護士にご相談ください。
- 平日/14:00～19:00 休日/10:00～12:00、14:00～19:00
- 小児病棟(平日・休日とも)/14:00～19:00

■診察券

- 診察券は全科共通で永久に使用いたします。ご来院時には必ずお持ちください。

■保険証等

- 保険証、医療証等は月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。